

手動伸展装置取扱説明書

文書番号:ME23-01

このたびは手動伸展装置をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品は培養細胞を伸展培養させる器具です。細胞接着など通常の静置培養とは培養方法が異なる点が
ございますので、別途添付のQ&A集を熟読の上ご使用ください。

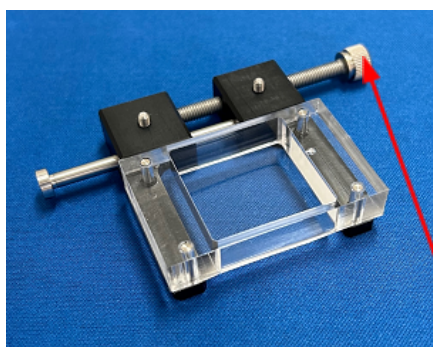
1. 手動伸展装置【ST-0100】【ST-0040】

※両機種とも使用方法は同じです。

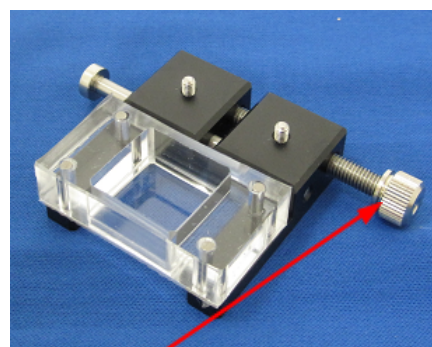
※本機はオートクレーブの使用はできません。エタノール滅菌をお願いします。

※本装置にはストレッチチャンバーは付属しておりません。

ST-0100



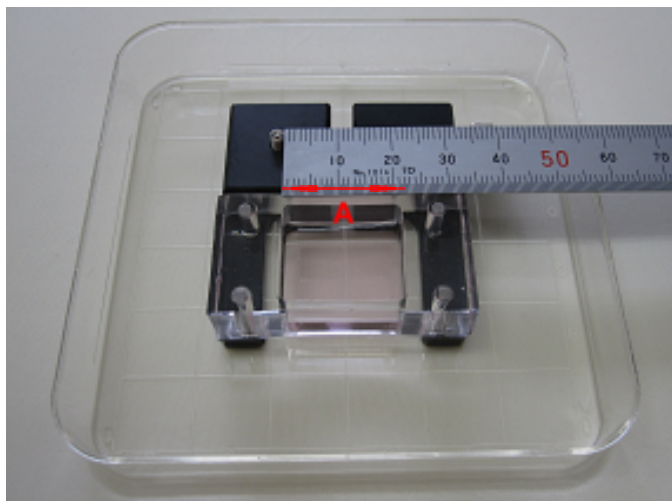
ST-0040



伸展ダイヤル
1回転:0.8mm

2. 使用方法

- 2-1: コーティング済みのチャンバーをセットし、チャンバーにたわみがないようダイヤルを回して調整し、目的の細胞を培養します。
※シャーレなどに入れて培養して下さい。



- 2-2: 目的の伸展率までダイヤルを回して伸展させます。

伸展幅はダイヤル1回転につき**0.8mm**です。

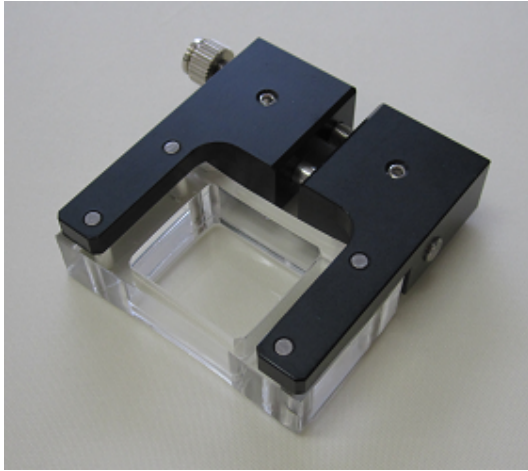
※伸展幅は定規等で計測して下さい。

伸展率はチャンバーの横幅(A)と伸展幅(mm)で計算します。

10ccチャンバーは横幅32mm、4ccは20mmですので、伸展率の計算式は下記となります。
(例は10ccチャンバーの場合)

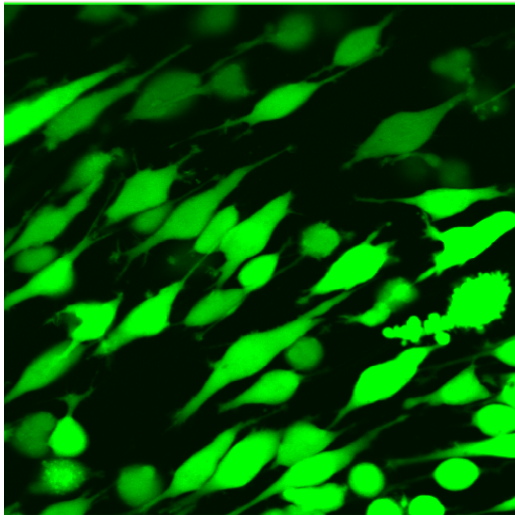
$$\text{伸展率(\%)} = \{ \text{伸展幅 (mm)} / 32(\text{mm}) \} \times 100$$

3. 顕微鏡下での観察方法

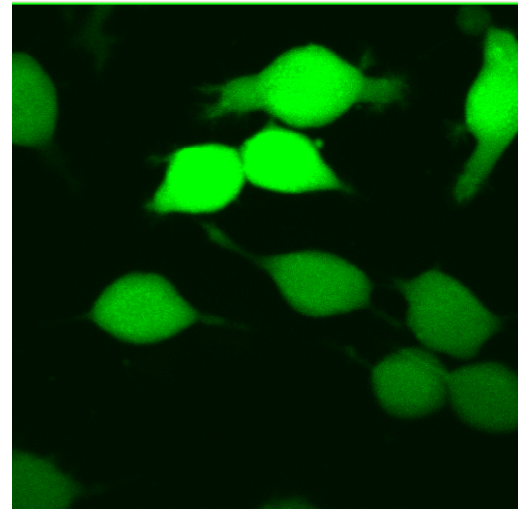


チャンパーの上から装置をかぶせるようにセットすると撮影可能です。

※油浸レンズの場合カバーガラスを下に敷いて上手く調整すると観察できるかも知れませんが、基本的に油浸レンズはチャンパーでの観察に向いておりません。



→20倍で観察(C2C12をCalceinで染色)



→40倍で観察(C2C12をCalceinで染色)